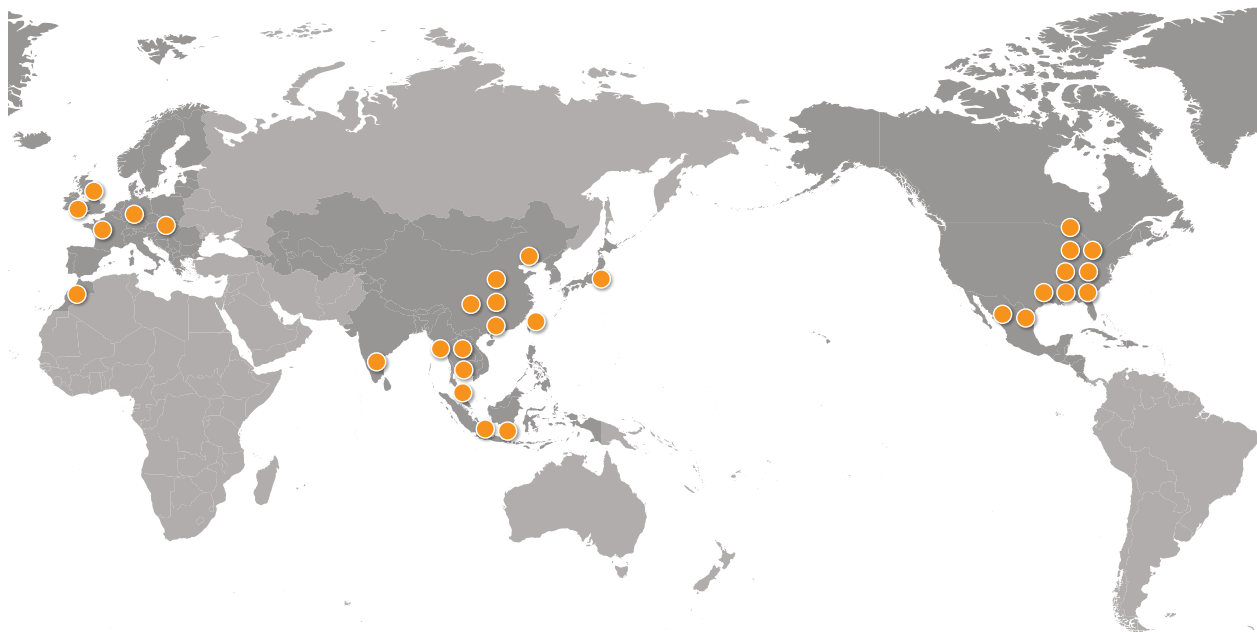


# Kasai

第 88 期

報 告 書

(自 2018年4月1日  
至 2019年3月31日)



河西工業株式会社

証券コード No 7256

## 株主の皆様へ

### 社訓

1. 社会の信用を “Gain Trust from Society”
2. 企業の繁栄を “Seek Prosperity for Company”
3. 相互の幸福を “Share Happiness with Everybody”

### 経営理念

河西グループは誠意と新しい技術の創造によって価値ある商品、サービスをグローバルに提供し、顧客、株主、従業員をはじめ、全ての関わる人々の幸福を実現します。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに当社第88期（自2018年4月1日 至2019年3月31日）の事業の概況等についてご報告申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、米国では良好な雇用環境や企業収益の改善などに加え、所得税減税などの政策効果もあり、堅調な回復が続きました。中国では、米中貿易摩擦の影響による輸出の減速や個人消費、設備投資の伸び悩みにより、成長率が鈍化しております。欧州においては、内需は堅調に推移したものの、英国のEU離脱問題による輸出伸び悩みや欧州政治の混乱が影響し、成長率が鈍化しました。

わが国の経済は、度重なる自然災害や米中貿易摩擦の影響が懸念されましたが、企業業績・雇用環境・個人消費が底堅く推移し、緩やかな回復基調を維持しております。

当社グループの関連する自動車業界では、米国市場の新車販売市場の冷え込みがあり、中国においても乗用車需要がマイナスになる等、市場全体で成長が鈍化しております。一方、日本市場においては、新車投入やモデルチェンジ効果により、国内生産は底堅く推移しました。

このような経営環境の中で、当社グループではグローバルな自動車内外装部品メーカーとしての地位を確立すべく、品質の確保、生産性向上と原価低減活動の推進、製品開発力・技術力の強化を図っております。

この結果、当連結会計年度の売上高は、北米セグメントや日本及びアジアセグメントにおける新規立上げ車種の売上高寄与により、2,272億57百万円（前連結会計年度比1.4%増）の増収となりました。しかしながら営業利益は、市場での価格競争の激化に加え、新車立上げ準備費用の増加や新拠点設立費用の影響により、104億70百万円（前連結会計年度比25.0%減）、経常利益は110億81百万円（前連結会計年度比23.2%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は45億36百万円（前連結会計年度比41.2%減）となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

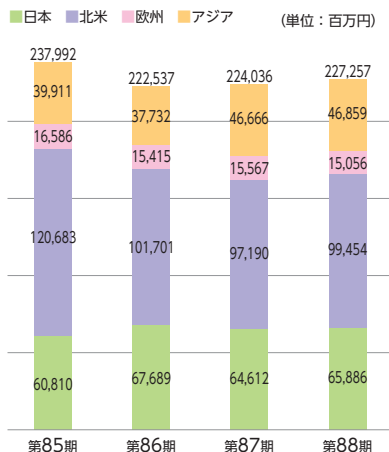
2019年6月



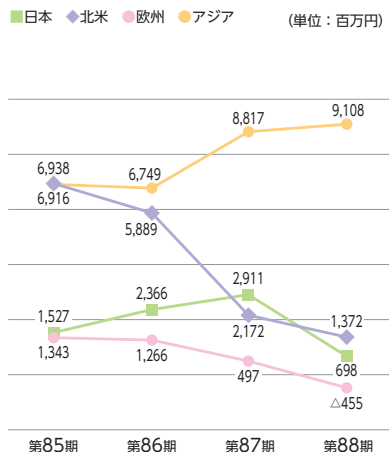
代表取締役社長  
社長役員  
渡邊 邦幸

## セグメント別業績

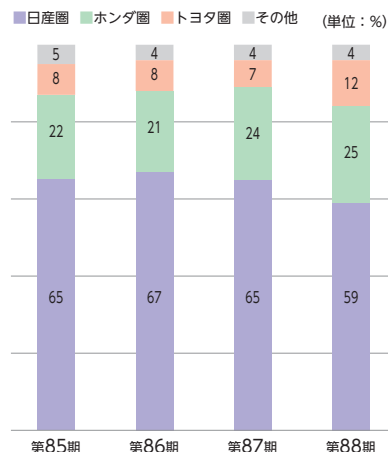
### セグメント別売上高（連結）



### セグメント別営業利益又は損失（連結）



### 得意先別売上シェア（連結）



(注) 第87期から当社グループ内の業績管理区分を一部見直し、KASAI INDIA (CHENNAI) PRIVATE LTD.を、アジアから欧州のセグメントに変更いたしました。これに伴い、第86期以降の数値は、同社を欧州のセグメントに含めていますが、第85期は、アジアのセグメントのままとなっています。

### (日本)

日本では、新規車種の立上げ及び現行マイナーチェンジ車種の増産により、売上高は658億86百万円（前連結会計年度比2.0%増）となりましたが、新拠点設立費用及び新車立上げ費用により、セグメント利益は6億98百万円（前連結会計年度比76.0%減）となりました。

### (北米)

アメリカでは、乗用車需要の落ち込みはあるもののSUV車の需要拡大及び新車効果により、売上高は994億54百万円（前連結会計年度比2.3%増）となりましたが、労働市場の逼迫に加えて、習熟人員確保による労務費の増加、新車立上げ費用やメキシコの自然災害に起因した一部得意先の生産停止による固定費負担の増加の影響もあり、セグメント利益は13億72百万円（前連結会計年度比36.8%減）となりました。

### (欧州)

欧州では、主要車種の生産終了や減産により、売上高は150億56百万円（前連結会計年度比3.3%減）となったことに加え、新拠点立上げに伴う費用の増加もあり、セグメント損失は4億55百万円となりました。

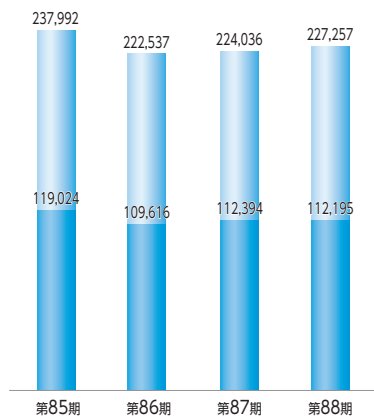
### (アジア)

中国での需要の伸び悩みに加えて受注車種の一時的な減産影響もありましたが、タイでの新車立上げ効果により、売上高は468億59百万円（前連結会計年度比0.4%増）となり、セグメント利益は91億8百万円（前連結会計年度比3.3%増）となりました。

# 財務ハイライト (連結)

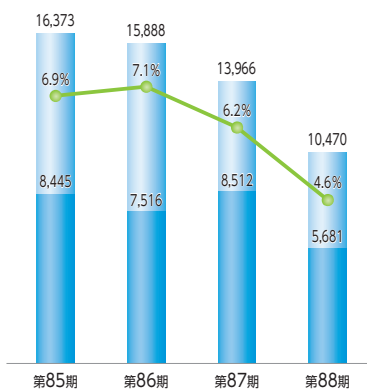
## 売上高

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位: 百万円)



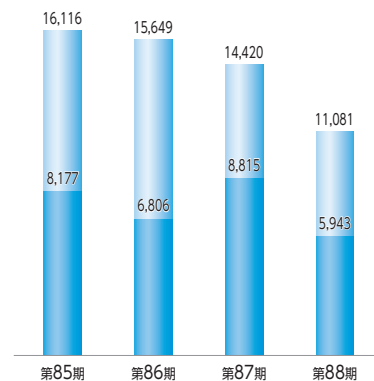
## 営業利益 / 通期営業利益率

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位: 百万円)  
● 通期営業利益率



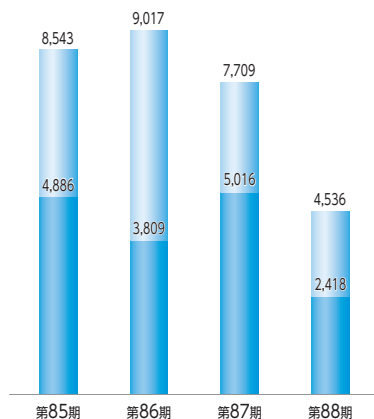
## 経常利益

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位: 百万円)



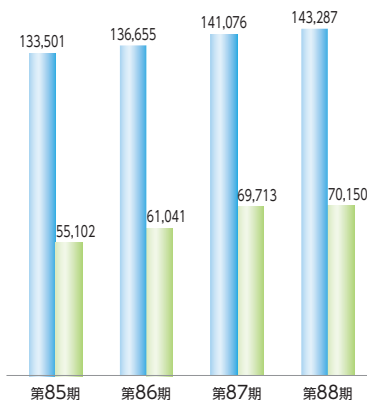
## 親会社株主に帰属する当期純利益

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位: 百万円)



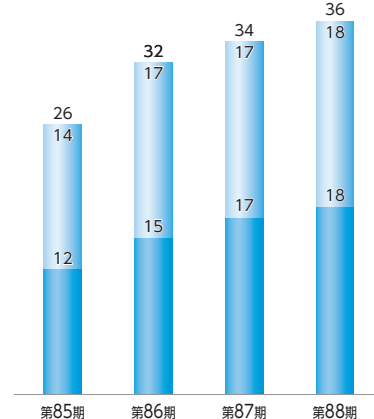
## 総資産 / 純資産

■ 総資産 ■ 純資産 (単位: 百万円)



## 配当金

■ 中間 ■ 期末 (単位: 円)



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

	第88期 2019年3月31日	第87期 2018年3月31日
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	68,588	65,845
固定資産	74,698	75,230
有形固定資産	63,131	61,617
無形固定資産	1,324	1,572
投資その他の資産	10,242	12,040
資産合計	143,287	141,076
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	49,457	50,896
固定負債	23,679	20,466
負債合計	73,136	71,362
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	63,160	59,878
資本金	5,821	5,821
資本剰余金	5,868	5,809
利益剰余金	52,012	48,832
自己株式	△541	△585
その他の包括利益累計額	△1,570	1,151
新株予約権	5	29
非支配株主持分	8,554	8,654
純資産合計	70,150	69,713
負債純資産合計	143,287	141,076

(注1) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。  
 (注2) 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を通じて適用した後の数値となっております。

## 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	第88期 自2018年4月1日 至2019年3月31日	第87期 自2017年4月1日 至2018年3月31日
売上高	227,257	224,036
売上原価	198,021	192,011
売上総利益	29,235	32,024
販売費及び一般管理費	18,765	18,057
営業利益	10,470	13,966
営業外収益	1,370	1,236
営業外費用	759	782
経常利益	11,081	14,420
特別利益	39	429
特別損失	81	884
税金等調整前当期純利益	11,039	13,965
法人税、住民税及び事業税等	4,008	3,776
法人税等調整額	△33	92
当期純利益	7,064	10,096
非支配株主に帰属する当期純利益	2,528	2,387
親会社株主に帰属する当期純利益	4,536	7,709

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

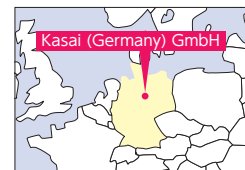
	第88期 自2018年4月1日 至2019年3月31日	第87期 自2017年4月1日 至2018年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,321	16,988
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,073	△12,810
財務活動によるキャッシュ・フロー	620	△840
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,051	366
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△182	3,704
現金及び現金同等物の期首残高	17,990	14,285
現金及び現金同等物の期末残高	17,807	17,990

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# トピックス

## 1. ドイツの生産工場を買収、納品開始

当社は、欧州市場において更なる事業拡大を目指すため、Roechling Automotive Germany SE & Co. KG社が、ドイツのヴォルフスブルク・ハットルフで運営する工場（以下、“対象工場”）を、当社100%出資子会社であるKasai (Germany) GmbH（以下、“Kasai Germany”）を通じて譲り受ける旨の資産譲渡契約を、2019年4月25日付で締結し、6月3日に資産譲渡が完了いたしました。対象工場は、2001年に設立され、自動車用のドアトリム、ボディーサイドトリムなどを製造しておりますが、Kasai Germanyとして、フォルクスワーゲン等の欧州の完成車メーカーに納品を開始しております。



当社はすでに欧州地域では、英国およびスロバキアに製造拠点を有しており、欧州自動車産業の中心に位置するKasai Germanyを新たに加えることで、中国、米国に続き世界第三位の規模を誇る欧州市場での持続的成長戦略の実現に向け、確固たる地位を築いてまいります。

## 2. モロッコに新会社を設立

当社は、2019年4月、地中海を挟んで欧州に隣接するモロッコ王国、タンジール市近郊に新たな活動拠点として、当社100%出資子会社のKASAIKOGYO MOROCCO SARL AUを設立いたしました。新会社は、自動車内装部品の製造販売事業を行い、モロッコへ進出しているルノー等の欧州完成車メーカーへの拡販を目指しております。量産開始は2020年4月を予定しております。



## 3. KASAI SLOVAKIAが稼働開始

KASAI SLOVAKIAは、2017年の会社設立以降、お客さまやレビツェ市を始めとした現地の支援者に恵まれ、稼働に向け、着実に準備を進めてまいりました。2019年6月3日に現地でグランド・オープニング・セレモニーを開催し、稼働が開始されました。KASAI SLOVAKIAは、欧州の当社グループ会社であるKASAI UKの支援の下で、「KASAIのモノづくり」をスロバキアに定着させ、お客さまに最高の品質を提供することを目標に生産活動を進めてまいります。



KASAI SLOVAKIA工場建屋



国民1人当りの自動車生産台数世界一を誇るスロバキアおよびその周辺国には、多くの完成車メーカーが進出しており、完成車メーカーから沢山の問い合わせや引き合いを頂戴しておりますので、将来に向け、さらなる拡大・発展を目指してまいります。

## 4. 東風河西（大連）および東風河西（武漢）が優秀サプライヤー賞を受賞

当社の中国拠点である東風河西（大連）汽車飾件系統有限公司は、自動車内装部品の供給先である東風汽車有限公司から2018年12月に優秀サプライヤー賞を受賞いたしました。また、東風河西（武漢）頂飾系統有限公司も、東風本田汽車有限公司から同年12月に優秀サプライヤー賞を受賞いたしました。

当社グループ企業は、今後ともQuality, Cost, Delivery, Development, Serviceに力を注ぎ、中国のみならず、グローバルでお客さまから信頼を勝ち取り、事業拡大を図ってまいります。



東風河西（大連）受賞の  
優秀サプライヤー賞



東風河西（武漢）受賞の  
優秀サプライヤー賞

## 会社概要 (2019年3月31日現在)

商号	河西工業株式会社
事業	自動車内外装部品の製造・販売及びこれに付帯する一切の事業
創業年月	1912年1月
設立年月	1946年10月
資本金	58億21百万円
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
従業員数	単独1,213名 連結9,173名

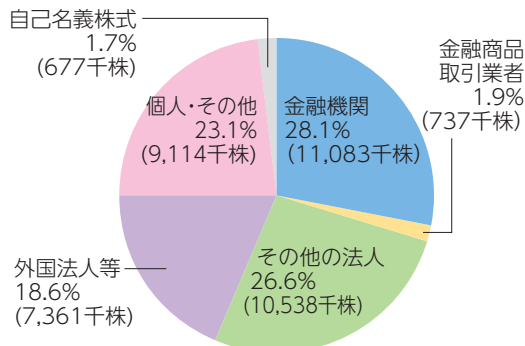
## 株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	127,695,000株
発行済株式の総数	39,511,728株 (うち自己株式677,004株)
株主数	20,646名
大株主(上位5名)	

株主名	持株数	持株比率
長瀬産業株式会社	5,404 千株	13.9%
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	3,507 千株	9.0%
株式会社りそな銀行	1,825 千株	4.7%
株式会社タチエス	1,692 千株	4.3%
株式会社横浜銀行	1,276 千株	3.2%

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### 所有者別株式分布状況



## 事業所

本店及び本社	〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地 電話 0467 (75) 1125 (総務部ダイヤルイン)
寒川工場	神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地 電話 0467 (73) 2030 (管理課ダイヤルイン)
寄居工場	埼玉県大里郡寄居町大字赤浜158番地 電話 048 (582) 3355 (代表)

子会社 国内6社 海外13社

関連会社 国内3社 海外5社

## 役員 (2019年6月21日現在)

代表取締役社長 社長役員	渡邊 邦幸
取締役 常務役員	半谷 勝二
取締役 常務役員	山道 昇一
取締役	上島 宏之※
取締役	結川 孝一※
取締役 監査等委員	伊豆野 学※
取締役 監査等委員	平田 省三※
取締役 監査等委員	横山 和彦※

(注) ※印は社外取締役であります。

## 株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL：0120-232-711 (通話料無料) 郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告 ( <a href="http://www.kasai.co.jp/">http://www.kasai.co.jp/</a> ) やむを得ない事由によって電子 公告による公告ができない場合 は、日本経済新聞

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ●ホームページのご案内

企業活動全般の情報や決算発表資料等を適時掲載しておりますので、是非ご活用ください。

<http://www.kasai.co.jp/>



**KASAI KOGYO CO., LTD.**

**UD  
FONT**

**VEGETABLE  
OIL INK**